

スクールレポート

SCHOOL REPORT 84

学校生活の
一コマを紹介

今回は、小学校での「なかよし班活動」と中学校での「職場体験学習」の様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局3679

赤羽根小学校 「なかよし班活動」

なかよし「あかはにっ子」

赤羽根小学校では、なかよし班(縦割り班)を中心に、異学年交流が盛んです。4月の行事「あかはに探検隊」では、なかよし班ごとに地域のさまざまな名所を探検しました。1年生の手を取り「がんばって歩こうね」と声をかけている高学年の優しい姿が見られました。赤羽根運動公園での昼食の後は、班ごとにレクリエーションを楽しみました。「しっぽとり」をしている班では、1年生が高学年を追い回すほほえましい姿が見られました。

また、毎月1回、「なかよしタイム」という長い放課に、6年生の企画のもと、なかよし班で遊んでいます。いす取りゲームをしたり、ドッジボールをしたりとさまざまです。宝探しをしていた班では、「ここだったら見つからないかなあ」とつぶやきながら、宝(鉛筆など)を隠している低学年の姿が何ともかわいらしかったです。

優しさと頼もしさをもった高学年。そして、それを心で感じる日々を楽しむ下級生。赤羽根小学校は、「なかよし」という魔法のかかった、すてきな学校です。



▲「あかはに探検隊」の様子



▲なかよし班で遊ぶ児童



▲幼稚園で体験する生徒



▲自動車ディーラーで体験する生徒

東部中学校 「職場体験学習」

働く体験を通して、成長した生徒たち

東部中学校では、6月1日(月)～5日(金)の5日間、62事業所の協力をいただき、職場体験学習を行いました。朝から職場に向かい、一日仕事を終えた生徒たちからは、はじめは緊張のためか疲れた表情が見られました。仕事に慣れていくうちに「楽しい」「おもしろい」といった感想が聞かれるようになりました。

職場体験学習を終えた生徒の感想の中には、「働くのは、自分のためやお金のためだけでなく、お客様や他の人の喜びや笑顔のためだとわかりました」「あいさつや周りを見て行動することの大切さを学ぶことができました」「親が自分のために働いてくれる苦労とありがたさがわかりました」といった内容が多くありました。

学校では経験できない貴重な体験を通して、生徒の心は大きく成長したようです。中学生にこのような素晴らしい体験の機会を与えてくださいました事業所の皆さまや地域の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

この体験で学んだことが、今後の生活や学習に活かされていくことを期待しています。